

機械工学科

「学科見学会」迫る

平成十六年十二月一日、一学年の学科見学会が行われる。各学科は、競って学科のアピールを行う。一方一年生は、すでに心に決めた学科がある者、迷っている者、成り行き任せの者といういろいろである。一陸海空の要員区分は一生を左右するが、学科は三年間の大学生活を左右するだけ」と冷めた見方もある。

「四年生がいかにか充実しているか」がその学科の評価だ

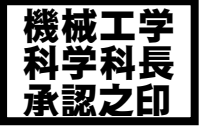
学科の評価は、四年生の充実度である。つまり「いかにがんばったか、がんばるようにし向けてくれたか、努力や、やる気を評価してくれたか、がんばり甲斐があったか」などであろうか。決して「楽だった、面白かった」ではないだろう。身近にいる四年生の言動が学科の評価につながるのだから、充実した四年生が近くにいない一年生は運が悪い。

一年生、三年生も「充実した四年生」との交流を望んでいるだろうが、学科における学生間の縦の関係は、以外と希薄で、同じ学科でも学年が違えば話も通じない。偶然同じ大隊になれば別であるが、全員が学生生活をしていながら、学科の先輩後輩の交流が無いのが不思議である。

学科見学会は見せる方も楽しむ

学科見学会、見せる方の主任は講座に配属された四年生である。日頃の卒研の時間には早く終わらせる事のみを考え適当に実験をしている彼だが、一年生に対しての説明では目を見張るような活躍を見せる。ずぶの素人に対し、圧倒的に有理な立場から相手

発行所：機械工学科
責任者：学科長
編集員：有志
創刊：H16 12/1
創号数：第 1 号



機械工学科に関する情報をお寄せ下さい。筒井又は四学年内田学生(二四一小隊)まで。

「退屈な研究・実験がある」とを覚悟しなくてはならないような難しい研究内容を説明する。間違いを指摘されることはないし、一年生はけっこう真剣に、羨望の眼差しで聞いてくれる。晴れ舞臺である。空論の発表では話にならない。

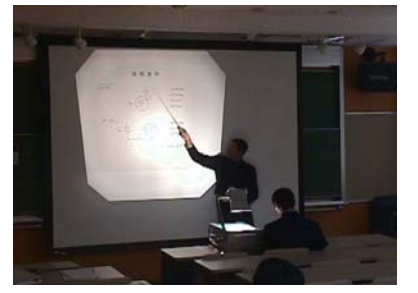
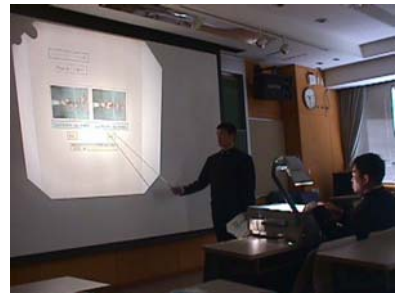
学科見学会には三年生も来る

学科見学会には二年、三年も来る。特に二年生は卒研の配属講座を決めなくてはならない。教官がどんな研究をしているかは授業を受けただけではわからない。一、二年生、会場で四年生に研究内容や研究室の雰囲気等を質問している三年生が目につく。二年生は研究内容よりは雰囲気重視する傾向があり、教官には聞けない事である。二年生も情報収集に必死なのだ。

学科選択は慎重事項

学問は地味である

学科見学会のために各学科は様々な、アトラクション、見せ物、デモンストレーションを準備する。学科見学会で紹介される研究業績やデモンストレーションは見栄えのするものだけをやっている。その日の出し物が面白かったから、といってその学科を希望する学生は多い。かといって、思っていたらある学生が、「まさかと思うでしょうが、出し物の面白さで学科を決め



講演中の大内学生(上)と内田学生(下)

一年生諸君へ

機械工科学科長 教授 宇根篤暢

一年生諸君にとっては、学科見学会は学科を見学できる唯一の機会である。すでに学科を決めている学生もいるであろうが、できるだけ多くの学科を見るべきである。興味の無い学科であっても、その分野の教育内容や研究内容を知ることが大事なことである。君たち将来の幹部自衛官の大部分に求められるのは、スペシャリスト専門職よりも、マネージャースト管理職であることが多い。専門知識以上に他分野の幅広い知識が求められる。防大の学科構成は、日本の産業構造を反映しており、それぞれに存在理由がある。君たちにとっては興味のある学科を選ぶ対象ではないかも知れないが、産業界にとっても自衛隊にとっても、どれ一つ欠くことのできない学科ばかりであり、やがての無い学科がない。すべての学科が君たちを求めている。さて機械工学科についてであるが、「良い学科だから、希望していただきたい。」などと一言うつもりはない。希望していただきたい。来年には何十人かが機械工学科に入る。私たち機械工学科の教官はその学生を一人前のエンジニアとして送り出すのが使命だと考えている。希望する学科ではなかったとしても、卒業時に「機械工学科で良かった」と実感できるように全力を注ぎ、私達は入った学生を選んでいく。単立つ学生を厳選する。当然、授業は厳しい、評価も厳正、そこには情状酌量の余地はない。

トピックス

大内学生、内田学生 日本機械学会で論文発表

平成十六年十一月二十三日(土)、機械工学科四学年内田科第5期大内侯之介(二二一小隊)、内田亮平(二四一小隊)両学生は日本機械学会関東支部山梨講演会(山梨大学工学部、山梨県甲府市)において自身の卒業研究テーマについて発表を行った。演題は、大内学生は「流れ方向強制振動円柱からの渦放出に関する研究」(指導教官横井嘉文講師)、内田学生は「円柱に働く変動流体力に関する研究」(同、筒井敬之助教授)である。

講演終了後、横井講師は「本学科学生に論文発表を経験させることは、自分達が行っている研究に自信と励みを持たせるのに絶対必要なことだ。講演会のアカデミックな雰囲気には魅せられ研究科を希望してくれるのではないかと淡い期待もしています。」と語った。

大内学生は「論文発表に魅力を感じ横井先生の研究室に来ました。教官や大学院生の発表が多い中、学部生で発表したのは私たちだけです。自信になりました。」との感想を述べた。また内田学生は「私の場合、当初、事の重大さが全くわかりませんでした。発表が近づくにつれ不安ばかりが募り、発表直前には武田神社に行つて成功祈願をしたりしました。が、大内学生ほど完璧にはできませんでしたが、この雪辱は研究科に来て晴らしたいと思ひます。」と研究科への意欲も覗かせていた(筒井)

第 4 学年(第 49 期) 括弧内は卒研配属講座を示す

- 1.内田亮平 141(熱工学)
- 2.大内侯之介 123(流体工学)
- 3.工藤真一 133(計測制御)
- 4.幸地祐香 133(機械材料)
- 5.古賀浩規 121(自動車)
- 6.佐澤直亮 131(機械材料)
- 7.伊達隼人 113(制御加工)
- 8.角田夕子 131(強度設計)
- 9.松永大輔 112(強度設計)
- 10.三井秀人 113(計測制御)
- 11.宮川真利子 142(機械材料)
- 12.山田潤 122(自動車)
- 13.和田迫亮 121(機械力学)
- 14.酒井淳平 123(強度設計)
- 15.高橋潤 113(熱工学)
- 16.津守俊之 112(機械力学)
- 17.原田篤 112(制御加工)
- 18.堀哲暢 121(自動車)
- 19.前田宗範 122(流体工学)
- 20.横山紘一 121(流体工学)
- 21.池田振一郎 141(自動車)
- 22.今井亨 121(制御加工)
- 23.江内谷剛志 131(制御加工)
- 24.小野寺賢治 131(計測制御)
- 25.北原浩二 111(機械材料)
- 26.小林政洋 111(機械力学)
- 27.杉本真俊 143(熱工学)

「君たちを歓迎する」

本科2, 3, 4年, 研究科

第 3 学年(第 50 期)

- | | |
|------------------|-------------|
| 1.虹川和也 223 | 17.田村太宏 213 |
| 2.上田幸史 211 | 18.寺村雄一 213 |
| 3.大澤仁士 243 | 19.中川蔵太 231 |
| 4.小山祐輔 243 | 20.野口祐太 221 |
| 5.中神陽平 212 | 21.真柴智樹 223 |
| 6.中村紘巳 232 | 22.鷲峰清三 212 |
| 7.奈良本晴彦 213 | 23.池上朋幸 211 |
| 8.ハルタル・ヒグズレン 242 | 24.石田辰徳 221 |
| 9.藤原弘副 232 | 25.伊藤正貴 232 |
| 10.本田明也 212 | 26.佐藤雄俊 243 |
| 11.松田耕助 242 | 27.塩谷勝将 221 |
| 12.本蔵智久 213 | 28.竹村良太 211 |
| 13.山崎善史 223 | 29.中村雄也 231 |
| 14.山下隼平 231 | 30.永田正隆 211 |
| 15.櫻田貴洋 211 | 31.細谷英寿 242 |
| 16.関裕矢 243 | 32.前田良太 241 |
| | 33.山内大志 223 |

研究科学生 (要員・配属講座・出身)

- 1.村中紀章(海上・熱工学・本科 44 期機械工学科)
- 2.児島明(陸上・自動車・本科 44 期機械システム工学科)
- 3.倉橋宣博(航空・自動車・一般大)
- 4.川崎修平(海上・計測制御・一般大)
- 5.パニティ・ダンスー(タイ陸軍・計測制御・本科 47 期機械システム工学科)
- 6.高島智(陸上・計測制御・本科 44 期応用物理学科)
- 7.池永成毅(海上・機械力学・本科 43 期機能材料工学科)

第 2 学年(第 51 期) 数字は小隊

- | | | | |
|-------------|---------------------|--------------|--------------|
| 1.安積健司 211 | 12.高橋康哲 243 | 22.梶山智之 232 | 33.江崎翔一 212 |
| 2.伊藤幸司 232 | 13.竹内誠 211 | 23.神戸健輔 231 | 34.坂元雅史 242 |
| 3.稲田善紀 242 | 14.田之倉威啓 222 | 24.宜保直毅 222 | 35.高木直敏 223 |
| 4.岩月賢二 233 | 15.得田修 212 | 25.志垣勲 233 | 36.竹中さあや 233 |
| 5.柏本和義 223 | 16.野呂瀬葉子 242 | 26.嶋田雅一 243 | 37.永吉健志 243 |
| 6.加藤僚 213 | 17.パヤルナルガル・ホルカワ 232 | 27.永田英之 232 | 38.橋口邦彦 242 |
| 7.蔵屋雄介 232 | 18.樹田剛 241 | 28.日高智雄 213 | 39.松浦由希 231 |
| 8.是澤亮 231 | 19.松尾彰美 211 | 29.樹田真里子 243 | 40.三橋健太郎 243 |
| 9.阪本大介 243 | 20.米澤良幸 222 | 30.三笠太郎 242 | 41.森田隆之 223 |
| 10.嶋田修之 243 | 21.渡辺健 231 | 31.山田純也 | 42.八坂陽範 233 |
| 11.白戸和規 241 | | 32.秋山伸 212 | 43.横道武志 213 |
| | | | 44.吉田憲正 222 |